

# NPT外相会合 広島宣言(骨子)

## <冒頭>

- 広島で原子爆弾の非人道的な結末を直に目撃し、非常に深く心を動かされた
- 世界の政治指導者たちの広島・長崎訪問を呼びかける
- NPT運用検討プロセスへの積極的な貢献(作業文書提出)
  - ①ポスト新START条約時代における核軍縮, ②核軍縮における透明性の向上,
  - ③警戒態勢解除, ④核セキュリティ, ⑤中東非大量破壊兵器地帯, ⑥NPT脱退

## <核軍縮>

- すべての種類の核兵器の体系的かつ継続的削減
- 新START条約のような二国間の核軍縮措置を歓迎
- さらにすべての種類の核兵器の包括的な削減(オバマ大統領のベルリン演説の歓迎)
- 核兵器の究極的な廃絶に向けた多国間交渉の提唱, 核軍縮努力を行っていない国に対し, 核戦力の削減を要求
- 核戦力に関する情報の透明性の向上
- 安全保障戦略及び軍事ドクトリンにおける核兵器の役割および意義の低減
- 核戦力の警戒態勢解除
- ジュネーブ軍縮会議の停滞に対する懸念と不満の表明
- 兵器用核分裂性物質生産禁止条約の即時交渉開始, 包括的核実験禁止条約早期発効

## <核不拡散>

- 追加議定書の普遍化等を含むIAEA保障措置体制の強化
- 原子力関連物質, 技術等に対する適切かつ効果的な輸出管理の重要性を強調
- 核セキュリティ(いわゆる核テロ対策)強化のための協働

# NPDI外相会合 広島宣言(骨子)

## <地域情勢>

- 北朝鮮の核・弾道ミサイル計画への非難, 3月の弾道ミサイル発射に対する非難及び重大なる懸念表明, 北朝鮮に対する非核化の要求, 寧辺の核施設の動向に遺憾の意を表明
- イランの核問題についてのEU3+3及びIAEAの努力への支持表明, イランに対するIAEAとの全面的協力の要請
- ウクライナ情勢を深刻な懸念をもってフォロー, ブダペスト覚書を含む国際義務等の尊重を期待
- 非核兵器地帯設置の重要性強調, 中東非大量破壊兵器地帯設置に関する国際会議の早期開催の呼びかけ

## <核兵器の非人道性>

- 被爆者証言は, なぜ核戦争は決して戦われるべきではないかを想起
- 核兵器の破壊的な影響は, 1946年の国連総会の最初の決議以来, 「核兵器のない世界」という人類の願望を動機づけ
- 69年に及ぶ核兵器不使用の記録の永続化の重要性
- 核兵器の非人道的影響に関する議論はすべての国に開かれた普遍的なものとして国際社会を「結束させる」触媒であるべき, 多様な核リスクに対処しつつ, NPT体制を強化する実践的かつ効果的措置を要請
- 世代と国境を越えて「広げていく」ことの重要性
- 科学的知見を「深めていく」ことの重要性

## <市民社会>

- 市民社会の役割の重要性への言及, 軍縮・不拡散教育の重要性